

七輪囲炉裏の「蓋付きタイプ」を開発。さらに3つの材質から選べるようになりました。6月11日（金）より予約受付開始。

～炭をながめ、ゆっくり炙り、疲れた心を癒やしませんか～

創業76年、伝統工芸品の南部箆笥・民芸家具の製作販売を手がける、株式会社マルイ造形家具工業（本社：岩手県九戸郡九戸村伊保内、代表取締役：千葉暢威、以下当社）は、アウトドア家具ブランドA&D/Wより、日本伝統の指物技術という継手接合を使った七輪囲炉裏から新たに「蓋付きタイプ」を開発しました。さらに、オノオレカンバ材、カリン材、ナラ材の3つの材質から選べるようになりました。2021年6月11日（金）より弊社ECサイトにて予約注文受付開始致します。



バリエーション

【目次】

- ・ 蓋構造について
- ・ 3つの素材について
- ・ 七輪囲炉裏の魅力
- ・ 製品概要

- 蓋構造について

従来の七輪囲炉裏は、中央部がオープンになった構造でしたが、天板内側に溝を設けることで蓋を載せられるようになりました。これにより七輪を使用しない場合は、蓋をしてフラットなテーブルとしてご使用になれます。また、「組立と分解が出来る」ことが七輪囲炉裏の特徴のひとつですので、蓋についても一枚物ですと携行鞆に収納できないため、折りたたみ式としました。もうひとつの七輪囲炉裏の特徴のひとつ、「お手入れラクラク」のコンセプト通り、蓋が汚れた場合にはバンドを外して隅々まで綺麗に拭き上げることが出来ます。



蓋構造



蓋も分解

- 3つの素材について

堅木のオノオレカンバ材の他、その堅さに引けを取らず、高級感を醸し出す赤茶色をした「カリン材」。さらにウイスキーの樽に使われることで知られている、優しい風合いをもった「ナラ材」。3種類の材質からお好みで選べるようになりました。※上から順番にオノオレカンバ材、カリン材、ナラ材。



3つの材質

• 七輪囲炉裏の魅力

七輪囲炉裏は日本伝統の指物技術を用いて作られており、その組み手で、組立と分解が出来る新しいアウトドア家具です。ネジやボルト、工具類を必要としません。

～家族との円居～、～仲間との楽しいひととき～、～ひとりの大切な時間～、七輪囲炉裏は、さまざまなシチュエーションで、少しの贅沢、そしてゆとりを与えてくれます。七輪囲炉裏で日ごろの疲れを癒やしそしてまたあしたからの活力に。



シチュエーション

• 製品概要

◆七輪囲炉裏（蓋付きタイプ）

価格：オノオレカンバ材▶58,000円（税込、送料込）/カリン材▶75,000円（税込、送料込）/ナラ材▶50,000円（税込、送料込）

完成時サイズ：幅75×奥行75×高さ25cm

分解後サイズ：幅73×奥行20×高さ15cm

七輪は付属されません/結束バンド付き/携行鞆別売

◆七輪囲炉裏（蓋無し）

価格：オノオレカンバ材▶50,000円（税込、送料込）/カリン材▶65,000円（税込、送料込）/ナラ材▶43,000円（税込、送料込）

完成時サイズ：幅75×奥行75×高さ25cm

分解後サイズ：幅73×奥行15×高さ15cm

七輪は付属されません/結束バンド付き/携行鞆別売

受注生産後、10下旬頃より順次発送

販売場所：「A&D/W」のECサイト <https://adw-furniture.com/>

七輪囲炉裏は

◆IWATE FOOD&CRAFT AWARD2020において、「特別賞」を受賞

◆東北D2Cアワードにおいて、「優秀賞」を受賞

致しました。

• 会社概要

会社名：株式会社マルイ造形家具工業

所在地：〒028-6502 岩手県九戸郡九戸村伊保内11-13

代表者：千葉暢威

創業：1945年

URL：南部筆筒 <http://www.marui-zoukei.co.jp/>

ダイニング火鉢 <https://www.marui-nanbu.com/>

事業内容：創業76年、南部筆筒やダイニング火鉢等の民芸家具を、木工・塗装・彫金金具の製作をすべて自社一貫生産。全国の百貨店にて販売。

• お客様からのお問い合わせ先

株式会社マルイ造形家具工業

TEL：0195-42-3031(10:00～17:00)

FAX：0195-42-3026

e-mail：info@marui-zoukei.co.jp

• 補足資料

◆斧折樺（オノオレカンバ）について

オノオレカンバ材は、樹高15メートル前後、直径40センチ程度のカバノキ科の落葉高木です。東北地方の太平洋側に多く生息しています。標高500m以上の山肌に根を張り、1ミリ幹が太くなるのに3年かかるという木です。樹齢300年を越えてもやっと直径40cmほど。成長は遅いけどその分非常に堅い木です。名前は、「斧が折れるほど堅い」というところからきています。比重は0.9～0.94で、部位によっては、水に浮かべても沈む木です。自然林の中でも数が少なく、また成長が遅いため、植林もほとんどされず、貴重な木の一つとされています。弊社の所有する貴重なオノオレカンバ材は限られていますが、限りある資源で思いを込めて製作した七輪囲炉裏をはじめとするA&D/Wの家具で、家族のたくさんの思い出をつくり、親子代々末永く使っていただきたいと願っております。

◆A&D/Wの意味について

A▶Assembly(組立)、D▶Disassembly(分解)、W▶Wedge(クサビ)

クサビ接合などの指物技術により、組立と分解ができる家具という意味です。

また、南部筆筒やダイニング火鉢などの高級家具の風合いや質感もそのままに、作品に触れて頂きたいという思いも込めて、A▶Affluent(裕福、ゆとり)、D▶Deluxe(贅沢)

～ゆとりを育む指物技という贅沢～、～ちょっとした贅沢から生まれるゆとり～といった意味も含まれます。

株式会社マルイ造形家具工業のプレスリリース一覧

https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/71316

【本件に関する報道関係者様からのお問合せ先】

株式会社マルイ造形家具工業 広報担当：千葉

電話：0195-42-3031 メールアドレス：info@marui-zoukei.co.jp FAX：0195-42-3026